

2025 年（令和 7 年）度 大阪医療福祉専門学校 卒業年次保護者会 全体会報告

日時：令和 7 年 4 月 19 日（土）13:30～14:10

場所：大阪医療福祉専門学校 大教室（対面と Zoom 配信のハイブリッド形式）

13:30【学校長挨拶】橋本 勝信

学校長の橋本です。本日は、保護者会にご参加いただきありがとうございます。卒業年次の保護者会で私の話したいことは、国家試験がだんだん難しい時代になってきました。その話を少しして、ここの学校の実態も少し紹介したいと思います。

入学からコロナウイルスの感染により厳しい環境の中、オンライン授業やハイブリッド授業などで運営をしてまいりました。ご家庭の応援も賜り、本当にありがたく思っております。来年の 2 月の国家試験で良い成果が出るよう支援してまいりたいと思います。

この大阪医療福祉専門学校は 2002 年に開学し、今年で 24 年目になります。建学の理念が実学教育、人間教育、国際教育を掲げて 24 年間、教育実践活動を継続してまいりました。教育使命は、職業人教育を通じて社会に貢献するという大命をかけて走ってまいりました。卒業年度には全員が卒業研究発表に取り組み、人の前で発表することが求められ、成長していくものだと思っております。平成 17 年度より 1,059 部の論文が残っています。そして、474 のポスター発表が蓄積されております。それらの教育活動成果も含めて 2024 年度の国家試験のことについて紹介したいと思います。

2024 年 3 月の卒業生までで、理学療法士では 1,493 名が国家試験に合格しております。そして、作業療法士は 1,331 名、視能訓練士は 1,377 名、言語聴覚士は 587 名、4,788 名の卒業生が国家資格を取得しております。さらに上を目指して、職場で頑張って新しい資格を取ったり、新しい学歴を取ったりと色んな人がおられます。そういう場合は、相談を受けましたら応援していくのがこの学校の特徴でもございます。極めて頑張り屋さんが多いというのが正直な感想です。

この学校は 3 つの方針で運営をしております。1 つはアドミッションポリシーで、入学前の情報収集をしっかりとやって学んで入ってくる。さらに入学したらカリキュラムポリシーで教育活動が本格的に始まります。そして、最後は卒業にたどり着いて社会に出ていくときのディプロマポリシーと呼んでいます。国家資格をとって社会に出ていく、基礎能力がしっかり定着した社会人を養成してまいりたいと思っております。学力の三要素の育成、すなわち知識・技能・思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協同して学ぶ態度を、この学校にいる間に発展させ、成長させる教育をしていきたいと考えております。多様な人々と協同して学ぶ態度が今の時代には求められておりますので、ぜひご家庭でもその方針を理解していただきながら、ご支援をお願いしたいと思います。

今年の 3 月の卒業生の国家試験の結果を話しておきたいと思っております。理学療法士学科の

国家試験合格率は 92.0%、全国平均は 89.6%ですが、この学科は昨年、一昨年と二年連続、昼も夜も全員卒業して 100%でした。作業療法士学科は 89.7%、全国平均が 85.8%でした。視能訓練士 1 年制は 100%、3 年制も 100%になっています。こちらは 96.8%が全国平均になっております。言語聴覚士学科は 91.7%で、全国平均が 72.9%です。来年の卒業生は全員卒業、国家試験合格できるよう頑張ってまいりたいと思っております。ぜひご家庭のご支援も切にお願い申し上げます。

社会は新しい価値創造へチャレンジしています。ぜひ学園、学校としましても、自分を律して自分で立つことのできる若者の育成に頑張ってまいりたいと思っております。保護者の皆さん方のご支援をお願い申し上げまして、学校長のご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

13:40【卒業試験と国家試験に向けて】教務部

別途資料 供覧

13:55【就職活動の流れと学生支援】キャリアセンター

別途資料 供覧

14:10 終了